

2022年第3回定例会の日程が決まりました

8月1日の議会運営員会で、2021年度決算が審議される第3回定例会(9月議会)の日程が決まりました。決算から見えてくる市政の問題点や、長期化し「第7波」を迎えたコロナ禍への対応や続く物価高騰の中、暮らし・福祉・教育など、市政全般について議論します。

みなさんの率直なご意見・実情など、お寄せください。

【日程】

9月5日 開会日・本会議

- 7日 一般質問 ①藤永(公明) ②吉村(市民) ③光永(熊自)
- 8日 一般質問 ①日隈(自民) ②那須(共産) ③高瀬(公明)
- 9日 一般質問 ①福永(市民) ②山本(熊自) ③斎藤(自民)
- 12日 一般質問 ①上野(共産) ②吉田(公明) ③田上(市民)
- 13日 一般質問 ①北川(熊自) ②村上(市民)

*一般質問: ①10:00、②11:10、③14:00 (一人の持ち時間は答弁含めて60分)

15~16日 予算決算委員会・総括質疑

20日~ 常任委員会・予算決算委員会分科会(請願・陳情の趣旨説明)

28日 予算決算委員会・しめくくり質疑

30日 最終日・本会議(質疑・討論・表決)



* 請願締め切りは、9月5日(月)午後5時
* 陳情締め切りは、9月9日(金)午後5時

- 本会議は、傍聴席で直接傍聴とインターネット視聴ができます。
- 委員会は、市役所議会棟のモニター傍聴とYouTube配信があります。



9月議会の一般質問は2名で行います

(1)なすまどか議員の質問

日時:9月8日(木)午前11:10~12:10

(2)上野みえこ議員の質問

日時:9月12日(火)午前10:00~11:00

*場所:熊本市役所議会棟・本会議場(傍聴席は5階)

*取り上げてほしい問題など、ご意見をお寄せください。

* 議場傍聴席での傍聴と、市議会 HP のインターネット同時中継・録画放映があります。

* 直接傍聴の際は、感染防止対策にご協力を。
(検温・マスク・消毒など)



弁護士による「無料法律相談」のご案内

日本共産党が毎月定例で行っている無料の法律相談です。どなたでもご利用できます。また、生活相談も合わせて行っています。

「事前予約制」です。ご希望の日時に電話予約をお願いします。

- 8月17日(水) 午前10時~12時
中央区生活相談所(水前寺2-17-12 桑村ビル201) TEL 285-6120
- 8月18日(木) 午後1時~4時
菜の花法律事務所(南区江越1-17-12) TEL 322-7731
- 8月20日(土) 午後6時~8時
北区生活相談所(武蔵ヶ丘1-10-1) TEL 338-2001
- 8月24日(水) 午後1時30分~4時
山本のぶひろ渡鹿生活相談所(渡鹿5-19-7) TEL 362-5181
- 9月2日(木) 午後3時~5時
東区生活相談所(新生2-5-18 ハイツふかだ1F) TEL 328-2656
- 9月13日(火) 午前10時~午後4時
さくら法律事務所(京町本町1-22) TEL 090-8667-3148

日本共産党
熊本市議会だより

NO. 1287
2022年8月7・14日合同号
電話 328-2656
FAX 359-5047



熊本市中央区手取本町1-1 メール:kumamsu@gamma.ocn.ne.jp

発行:日本共産党熊本市議団 P:共産党 熊本市議団

検索



上野みえこ なすまどか
(中央区) (東区)

市庁舎整備 430 億円

日本共産党熊本市議会だより 2022 年 8 月 7・14 日合同号 (No.1287)

民間ビジネスの機会拡大に、多額の税金投入

7 月 22 日、第 2 回「市庁舎整備の在り方に関する有識者会議」開かれる

市民不在で、「建替え」ありきの議論

各委員から出された意見は、都市計画・まちづくり分野の岸井委員「新しい市役所はどんな姿になるのか。」、地震分野の平田会長「耐震性能を満たした庁舎をつくってほしい。」、防災分野の加藤委員「他の自治体の例を、熊本市庁舎をつくるときの参考にしてほしい。」

議論の方向は、民間ビジネスのための庁舎整備

資産マネジメントでは、床面積適正化、PFI・PPP などの民間活力の活用や民間へのスペース提供、運営手法の見直し、受益者負担適正化、広告収入や賃料収入などが提案され、民間企業の意見聴取が重要だとしています。

国の「骨太方針」による「公的サービスの産業化」では、「民

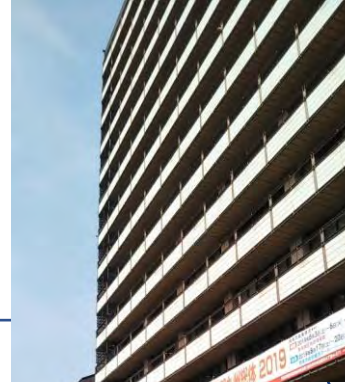
など、建替前提のような発言が目立ちました。

資産マネジメントでの根本委員の報告では、「長寿命化は効果がない場合もある。民間活力の活用で経費は削減できる。エネルギー面でも新築の方が効果大きい。」と、建替え有利の意見でした。

間能力の活用等」として、民間の資金・ノウハウを活用し、効率的インフラ整備・運営等をすすめるものの、目的は民間投資の喚起による経済成長と、多様な PPP・PFI 手法の積極的導入による民間ビジネスの機会拡大をすすめるものです。

市庁舎建替が民間ビジネスの機会拡大に使われています。

有識者会議は、市役所 HP から YouTube で視聴できます。



建替の根拠「耐震性能」分科会は非公開

市役所建替えの根拠は、本庁舎の「耐震性能の不足」です。その検証を行っている「耐震性能分科会」は、7 月 28 日で 6 回開催されました。

しかし、審議の内容は全くの非公開、検討材料となっている

新型コロナ・物価高騰、市民の苦難軽減こそ必要

長期コロナ禍に加え、物価の急騰で、市民生活はたいへんです。430 億円もの庁舎整備を急ぎすすめるより、市民生活を最優先で守るべき時です。

会議資料すら公開されません。

政策の決定段階での情報公開は、開かれた市政の基本です。建て替えに疑問を持つ市民の声に耳を貸さず、隠れたところで行われる検証に、市民の信頼は得られません。

市議会は、新型コロナ禍、庁舎整備の検討は凍結しています。「非公開」の会議まで開き、水面下で庁舎整備をすすめる市の姿勢は問われます。

熊本市民連絡会の予算要望交渉にご参加を！

2023 年度の熊本市予算編成へ、市政全般にわたり、市民のみなさんの願いが反映されるよう、生の声を届けます。

とき：8 月 19 日(金)午後 1 時 30 分から

場所：熊本市役所議会棟 2 階・予算決算委員会室

*どなたでも、ご参加できます。どうぞ、ご参加ください。